

第127号
ボランティア情報 ふじいでら

プラム

社会福祉法人 藤井寺市社会福祉協議会
藤井寺市ボランティアセンター
藤井寺市ボランティア連絡会
〒583-0035 藤井寺市北岡 1-2-8
TEL 072-938-8220
FAX 072-938-8221
E-mail fureai@silver.ocn.ne.jp
URL <http://www.fujiidera-shakyo.net>



今月は何の月？ ～9月編～

- 1日：防災の日
- 2日：宝くじの日、靴の日
- 3日：盲聾啞者児童保護デー
- 9日：救急の日(厚生省、消防庁)

第19回

ふくしまつり 開催決定！！

毎年、藤井寺市の多くのボランティアさんのご協力を得て実施しているふくしまつり。今年で19回目を迎えました。開催日・場所について、お知らせいたします。

開催日：平成26年11月9日（日）9：45～15：00

開催場所：ふれあいセンター（福社会館）

主催：ふくしまつり実行委員会・藤井寺市社会福祉協議会

ふくしまつりボランティア募集

☆年齢・性別は問いません。ふるってご参加下さい。

【ボランティア内容】（例）

- ・11月 8日（土）本番前日 ☆会場設営・飾り付け
- ・11月 9日（日）本番 ☆ブースの手伝い（喫茶、出店、体験）
☆駐輪係（自転車整理・誘導）
☆受付、カメラマン、宣伝係など

お問い合わせは直接、ふくしまつり実行委員会事務局まで。

- ・TEL：072-938-8220
- ・FAX：072-938-8221【担当：大東】

平成26年度

小学生ボランティア体験・報告

7月30日～8月8日の間、ふれあいセンター（福社会館）とアイセルシュラホールで、市内の小学生4～6年生を対象にした「小学生ボランティア体験」が行われました。各体験の様子を写真で振り返ると共に、参加した小学生からの感想を一部ご紹介します。

①手話体験【7月30日（水）実施】



妹がちょっと具合が悪くて来れなかったのですが、教えてあげたいです。

— 藤井寺北小 5年

手話をおぼえたので、道であった人とかに、手話を使ってみたいです。

— 道明寺小 4年

②点訳体験【8月1日（金）実施】



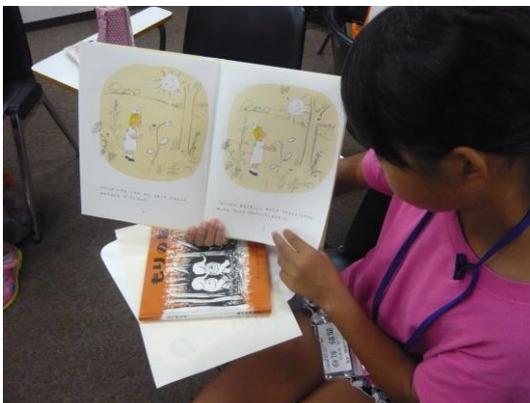
初めて点字をやっているいろいろ知れたし楽しかったです。

— 藤井寺西小 4年

初めて点字をして最初はちょっと難しかったけどだんだん慣れてきてとても楽しかったです。

— 藤井寺小 6年

③おはなし読み聞かせ体験【8月4日（月）実施】



本の読み方のコツや、みんなに読む時の持ち方のコツなどが分かって、とても面白かったです。

— 道明寺小 5年

六年生は最後なのでさみしいです。今日のことを、未来にしっかり生かそうと思います。

— 藤井寺小 6年

④認知症サポーター体験【8月5日（火）実施】



劇もして色々なことが分かりました。楽しかったです。

－ 藤井寺北小 5年

もしかしたらおばあちゃんになるかもしれないからちゃんと覚えようと思います。

－ 藤井寺西小 4年

⑤朗読体験【8月6日（水）実施】



録音機が秘密兵器みたいだったです。録音する時すごく緊張しました

－ 道明寺小 4年

難しいお話で録音するときはとても緊張したけど読むのは楽しかった。夏休みのいい経験になりました。

－ 藤井寺小 6年

⑥おもちゃづくり体験【8月8日（金）実施】



家にある材料でできたので、とても楽しかったです。

－ 藤井寺小 6年

工作が大好きなので、おもちゃづくりはすごく楽しかったです。

－ 藤井寺小 6年

⑦お手玉体験【8月8日（金）実施】



いろいろなお手玉があることを知りました。また、家でも作りたいです。

－ 道明寺東小 6年

おじいちゃん、おばあちゃんにわざや作り方を見せたいです。家でいろんな曲で踊りたいです。

－ 四天王寺学園小 4年

* 協力いただいたボランティアの皆さま、参加してくれた小学生の皆さん。
ありがとうございました☆

求む！ボランティア

(連絡先)

TEL : 072-938-8220

MAIL : fureai@silver.ocn.ne.jp

募集

一般、中高生や大学生のボランティア募集です。

活動内容：子どもの託児のお手伝い（0歳～就園前）

日時：9月29日（月）10：30～12：00

アロマクラフト～ボディジェル作り～

実施場所：つどいの広場 ふじいでら（住所：藤井寺市小山9-1-16）

問・申込みは直接発信者へ：TEL 072（936）0011 【スタッフ】



募集

ステージでともに歌っていただけるボランティアを募集！

日時：11月29日（土）

場所：LICはびきのホールM

（住所：羽曳野市軽里1-1-1）

9月20日（土）より はびきの園において練習があります。

問・申込は直接発信者へ：TEL 072(957)4041 はびきの園 福田



第26回社会福祉士国家試験にチャレンジ その2

問題 事例を読んで、がん告知を受けた患者と家族への医療ソーシャルワーカーの対応に関する次の記述のうち、この時点で最も適切なものを1つ選びなさい。

【事例】

Eさん(49歳、男性)は、共働きの妻と大学生の子どもの3人暮らしである。R病院を受診したところ、医師から初期の胃がんの告知を受けて、これから入院・手術の後、抗がん剤治療を開始することになった。外来看護師から医療ソーシャルワーカーに、Eさんの生活上の相談に乗ってほしいとの連絡があり、面接を行った。相談内容は、医療費や生活費の収入面と休職予定の会社での就労継続についての不安であり、相談の様子は冷静であった。

1. まずEさんに雇用保険の申請を勧める。
2. Eさんに代わって会社の上司と、今後の仕事の継続について相談する。
3. 今後のEさんの援助方針を検討するために、Eさんの許可を得て、主治医に治療の見通しや就労制限について確認する。
4. Eさんは介護保険の対象になるため、要介護認定の申請を勧める。
5. Eさんは生活困窮に陥るおそれがあるため、生活保護の申請を勧める。

【正答】3

【開所時間】月～金曜日（土・日・祝除く） 午前9時～午後5時30分